

鉛成分検知キット・TS-2515

RoHS指令対策の必需品！

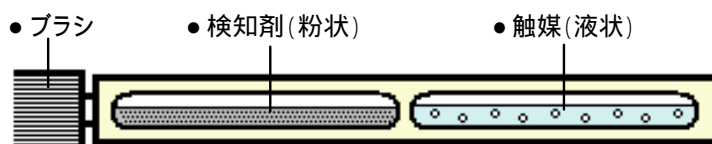
1ステップで部品やハンダの中に含まれる鉛成分を検知！

- 1回使い切りタイプの試薬
- 最少1,000ppmの鉛含有率で反応
- 1ケース = 検知スティック8本入りのキット



■ 検知管・構造

管の中には薄いガラスで仕切られた容器が並列しており、管の外側から指で抓むように力を加え、中の中の容器が壊れ、検知剤が触媒(液)と混ざり合い、検知液として活性化します。



<準備>

スティックの外側から指で抓むようにして力を入れると内部のガラスケースを壊れ、検知剤と触媒(液)が混ざり合って活性化します。
(黄色い検知液がブラシ先端に滲むのを確認して下さい)



検査したい箇所をアルコールなどで清掃し、埃やフラックスを落とします。
(写真はペンタイプのフラックス洗浄剤)



<検査>

鉛が含まれている場合はピンクに変色、黄色のままの時は鉛が含まれていない事が分かります。

非含有



含有



検査箇所にスティックのブラシを擦り付けます。

